

英語を楽しく

No.377

☆和製英語

①「high・touch」って何？

「ハイタッチ！」と言って、試合中、相手チームから点を得た時に互いに右手を合わせることを言いますが、

「high・touch」＝「made in Japan」

正しくは、「highfive」と言います。

THE NEW GLOBAL ENGLISH-JAPANESE DICTIONARY

SANSEIDO より

(米) ハイファイブ (特にバスケットボールや野球で、右の手のひらを頭上でたたき合う 歓喜の儀式・しぐさ)

(注) 「highfive」を「high」と「five」の2単語と思いがちですが、一つの単語です。しかし、辞書では「high・five」と載せています。

○「ノー」と書く和製英語

ノーアイロン ノーカット ノークラッチ
ノーシュガー ノースリーブ

この正しくは、次の様です

non-iron uncut movie automatic trans-mission
sugarless sleeveless
(sugarfree)

日本では、英語が入ってきたとき、no・non・un・less の使い方がよくわからないままに、「～でない」と言いたいときすべて単語の前に「ノー」を付けることで解決しようとしたのかもしれない。

「この砂糖の入っていないコーヒーはわたしのです。」の英訳、
“This no sugar coffee is mine.” も通じるようですが
“This sugarless coffee is mine.” は英語的表現で学びたいものです。

なお、「今何時ですか。」を “What time is it now?” と学校では学んでいるようですが、これは、日本語的英語
正しくは、

“What time is it?” で now は付けません。